

# メルマガ到達率を 上げるための準備

近年、迷惑メールや、不正なメールを防ぐために  
様々な対策が取られており、  
年々その対策は厳しくなっています。

**メルマガの配信は、  
迷惑メールや不正なメールと判断されやすい対象です。**

googleやyahooといった  
無料のメールアドレスを使うのではなく  
**独自ドメインを取得し、メールアドレスを作成し、  
更に送信メール認証を行うことで**

メルマガの配信でも迷惑メールや不正なメールと  
判断される確率を下げることができます。

(※100%防げるわけではありません)

※独自ドメイン・送信メール認証に関してはこのあとのページに説明があります

これはフェイマーに限ったことではなく、  
どのメルマガ配信サービスを活用しても同じことです。

メルマガ到達率を上げるための対策は

- 1. 送信メールを認証すること**
- 2. 未承諾のメールまたは迷惑メールを送信しないようにすること**
- 3. 受信者がメールの配信登録を容易に解除できるようにすること**

以上の3つとなります。  
これらを、行っていただくことで

- ・メルマガの到達率を今より上げる**
- ・セミナーや体験会の自動返信メールが今より届きやすくなる**

というメリットがあります。  
手順に沿って設定をしていただきますようお願いいたします。  
1つ1つ解説をしていきます。

# 1. 送信メールを認証すること

送信メールの認証には、次の4つのステップが必要です

**ステップ1. ドメインを取得し、  
メールサーバーを契約する**

**ステップ2. ドメイン設定をする**

**ステップ3. メールアドレスを取得する**

**ステップ4. 送信メール認証をする**

**ステップ5. メールアドレスを  
メールソフトに設定する**

# ※独自ドメインとは

ドメインとは、インターネット上の住所にあたるものです。

<https://www.XXXXX.com>

上記ですと、[www.XXXXX.com](https://www.XXXXX.com) がドメインとなります。  
HPにも使用できますし、**メールアドレス**として使うこともできます。

上記では.comというドメインの種類を用いていますが、  
ドメインにはいくつかの種類があります。

主に企業向けとして  
用いられるドメイン

.jp .ne.jp .co.jp

主に個人向けとして  
用いられるドメイン

.com .net .info .biz

おすすめは  
こちら

独自ドメインを取得すると、<https://www.XXXXX.com>

の「XXXXX」を、ご自身の好きな文字列にすることができ、「.com」にあたるドメインの種類を選ぶことができます。

※他の方が先に同じ文字列でドメインを取得している場合は取得できません。  
「.com .net .info .biz」の種類を変更することで、取得可能な場合もあります。  
詳しくはドメインを取得する手順でお伝えします。

独自ドメインを取得するメリット・デメリットは  
以下のようなものが挙げられます。

## メリット

- ・他の人が同じドメインを使えなくなるので、オリジナル性が高まる
  - ・信頼性が高まる
- ・フリーのメールアドレスに比べてメールマガジンが届きやすくなる

## デメリット

- ・ドメイン費用として年間数百円～数千円かかる
- ・サーバーも使うとプラス年間数千円～数万円かかる

# ■ステップ1：ドメインを取得し、メールサーバーを契約する

独自ドメインを取得できるサービスは、  
様々存在していますが、Xドメイン・Xサーバーをおすすめしています。

## おすすめの理由

- ・操作がわかりやすい
- ・電話で操作の問い合わせができる
- ・Xサーバーの契約をするとXドメインで取得したドメイン料が無料になるというサービスがある。

**※メールの送受信にはサーバーの契約が必須となります。**

# ■ステップ1：ドメインを取得し、メールサーバーを契約する

① [https://www.xserver.ne.jp/price/price\\_domain.php](https://www.xserver.ne.jp/price/price_domain.php)

上記にアクセスもしくは「Xドメイン」と検索をし、「ドメイン取得フォーム」をクリック

②取得したい文字列を入力

The image shows a composite of three screenshots from the Xserver website. The top screenshot shows the 'ドメイン' (Domain) page with a table of domain prices. The middle screenshot shows the 'ドメイン取得フォーム' (Domain Acquisition Form) with a search box and a '検索' (Search) button. The bottom screenshot shows a table of domain acquisition fees for '.com' domains.

種類	区分	年額(税込)
.com	取得 (1個目)	1円
	取得 (2個目以降)	770円
	移管 (5個目まで)	1円(*1)
	移管 (6個目以降)	1,298円
	更新	1,298円
	取得 (1個目)	1円

# ■ステップ1：ドメインを取得し、メールサーバーを契約する

③入力した文字列で取得できるドメインの種類と金額がわかります。

参考例の場合ですと、  
.comでは取得ができませんが  
.netですと1円で取得ができます。

希望のドメインの種類があり、  
指定の文字列では取得ができない  
場合は、文字列を変更して  
再度検索をしてみましょう。

数字との組み合わせで取得が  
できる場合もあります。

③

人気ドメイン

<input type="checkbox"/>	.com faymermail.com	1 円	取得できません
<input checked="" type="checkbox"/>	.net faymermail.net	1 円	取得可能です
<input type="checkbox"/>	.jp faymermail.jp	350 円	取得可能です

④

⑤

取得手続きに進む >

\*表記している価格は、1年目のみ適用されます。2年目以降は更新価格が適用されます。  
各ドメインの更新価格に関しては、「ドメイン価格一覧」をご参照ください。

④ご希望のドメインの種類に  
チェックを入れて

⑤「取得手続きに進む」  
をクリック

# ■ステップ1：ドメインを取得し、メールサーバーを契約する

⑥ドメインに間違いがないか、最終確認します

⑦エックスサーバースタンダードプランにチェックを入れます

⑧「取得手続きに進む」をクリック

レンタルサーバー | 法人レンタルサーバー | **ドメイン取得・管理** | VPS | 法人クラウドストレージ | ...

Xserver Domain | ドメインお申込み | 価格一覧 | ドメインを使う | サポート | ログイン

ホーム > 検索結果

ご希望のドメインが空いているか検索してください！

取得したいドメインを入力

[複数のドメインを一括取得したい方はこちら](#) | [都道府県型JPドメイン検索はこちら](#)

Xserverドメインなら  
**維持調整費やオプション料金なし！**  
ドメイン料金のみで利用することが可能です。

ドメイン名	契約期間等	価格	検索結果
<input checked="" type="checkbox"/> faymermail.net	1年	1円/年	取得可能 <b>⑥</b>

ドメイン利用に必要な「サーバー」の申し込み

**¥0** サーバーを契約すると、対象ドメインが永久無料で利用可能！※1  
.com / .net / .org / .info / .biz などの人気ドメインが対象

<input checked="" type="radio"/> エックスサーバー スタンダードプラン(10日間無料お試し) (6/9まで月額料金30%OFF！)	<b>⑦</b>
月額999円 <b>693円</b> から利用できる高性能レンタルサーバー	
<input type="radio"/> Xserverビジネス スタンダードプラン(10日間無料お試し) (7/11まで初月費用無料！)	
各種設定の無料代行などを備え、月額3,762円から利用できる法人向けレンタルサーバー	
<input type="radio"/> 利用しない	

表記している価格は、1年目のみ適用されます。2年目以降は更新価格が適用されます。  
各ドメインの更新価格に関しては「ドメイン価格一覧」をご参照ください。

(※1) 条件あり・詳細はこちら

**⑧**

# ■ステップ1：ドメインを取得し、メールサーバーを契約する

⑨ 「Xserverアカウントの登録へ」をクリックし、画面の指示に従い申し込みを完了させて下さい。

メールでログイン情報などが届きます。なくさないよう保管しておきましょう。

※登録情報の入力画面にて「WHOIS代理公開サービス」という項目があります。チェックを入れて下さい。

WHOIS代理公開サービス	<input checked="" type="checkbox"/> 希望する
	<small>* 「希望する」にチェックを入れるとWHOIS代理公開サービスが有効化されます。 希望有無に関わらず、上位レジストラの規定により、特定のドメイン名においては一部または全てのWHOIS情報がお客様の情報で登録されます。</small>
インフォメーションメールの配信	<input type="checkbox"/> 希望する
	<small>機能強化やキャンペーンに関する情報をメールでお届けします。 * 契約更新のご案内や各種メンテナンス情報などサービスに関する重要なご案内は、インフォメーションメールの配信を希望されない場合でもお送りいたします。</small>

レンタルサーバー | 法人レンタルサーバー | **ドメイン取得・管理** | VPS | 法人クラウドストレージ | ...

## Xserver Domain

ドメインお申込み | 価格一覧 | ドメインを使う | サポート | ログイン

ホーム > ログイン・アカウント登録

### ログイン・アカウント登録 LOGIN

- 01 ログイン・アカウント登録
- 02 お支払い情報の入力
- 03 内容の確認・規約への同意
- 04 お申込み完了

Xserver関連サービスのご利用は初めてですか？  
初めての方はXserverアカウントの新規登録へ、すでに登録済みの方はログインを行ってください。

#### 初めての方

Xserver関連サービスのご利用が初めての方は、Xserverアカウントの新規登録を行う必要がありますので、下のボタンをクリックして手続きをお進めください。

⑨ Xserverアカウントの登録へ >

#### Xserverアカウントをお持ちの方

ドメインの各種設定内容の確認および変更、料金のお支払いなどが行えます。

XserverアカウントIDまたはメールアドレス

パスワード

[パスワードを忘れた方はこちら](#)

ログイン >

## ■ ステップ2：ドメイン設定する

ドメインを取得し、サーバーの契約が完了したら、次にドメイン設定をします。

①サーバーパネルへログインし、「ドメイン設定」をクリック。



## ② 「ドメイン設定の追加」をクリック

追加設定ご希望のドメインを入力し、「確認画面へ進む」をクリックしてください。

ドメイン設定 関連マニュアル

独自ドメイン設定の追加、削除を行うことができます。追加したドメイン設定を利用して、メールアカウントやFTPアカウントを作成することができます。

ドメイン名

無料独自SSLを利用する (推奨)  
 高速化・アクセス数拡張機能「Xアクセラレータ」を有効にする (推奨)

※無料独自SSL・Xアクセラレータの設定は基本的にチェックを入れておきましょう。

## ③ 入力内容を確認し、「追加する」をクリック

追加するドメイン名のつづりを確認してください。

「追加する」ボタンをクリックすることにより、ドメイン設定と、無料独自SSLの設定、Xアクセラレータの設定が追加されます。

ドメイン設定 関連マニュアル

独自ドメイン設定の追加、削除を行うことができます。追加したドメイン設定を利用して、メールアカウントやFTPアカウントを作成することができます。

以下のドメイン設定を追加しますか？

ドメイン名	example.com
無料独自SSL設定	追加
Xアクセラレータ	有効にする

引用元：[https://www.xserver.ne.jp/manual/man\\_domain\\_setting.php](https://www.xserver.ne.jp/manual/man_domain_setting.php)

## ④ドメイン設定の追加完了

「ドメイン設定の追加を完了しました。」が表示されたら、ドメイン設定の追加は完了です。

### ドメイン設定 関連マニュアル

独自ドメイン設定の追加、削除を行うことができます。追加したドメイン設定を利用して、メールアカウントやFTPアカウントを作成することができます。

[> ドメイン設定一覧](#) [▼ ドメイン設定追加](#)

ドメイン設定の追加を完了しました。設定内容は以下の通りです。

項目	設定
ドメイン名	example.com

# ■ステップ3：メールアドレスを取得する

ドメイン設定が完了したら  
メールアドレスを取得します。

①サーバーパネルへログインし、「メールアカウント設定」を選択します。



引用元：[https://www.xserver.ne.jp/manual/man\\_mail\\_add.php](https://www.xserver.ne.jp/manual/man_mail_add.php)

## ② メールアカウント追加を選択

現在設定されている一覧が表示されます。「メールアカウント追加」を選択します。

メールアカウント設定 関連マニュアル

メールアカウントの作成、削除、転送設定、パスワード変更を行うことができます。

[メールアカウント一覧](#)
▶ メールアカウント追加
▶ メールアカウント一括登録
▶ メールソフト設定

設定対象ドメイン: example.com 変更 メールアドレスを検索する

メールアカウント	使用容量 / 最大容量	コメント	転送	変更	削除
現在、メールアカウントはありません。					

## ③ アカウント作成

設定したいアカウント名（メールアドレス）／パスワード／容量（1～2000で指定しますが一旦300あれば充分です）を入力し、「確認画面へ進む」ボタンをクリックします。

メールアカウント設定 関連マニュアル

メールアカウントの作成、削除、転送設定、パスワード変更、メールソフト設定の確認を行うことができます。

[メールアカウント一覧](#)
▶ メールアカウント追加
▶ メールアカウント一括登録
▶ メールソフト設定

設定対象ドメイン:  変更

メールアカウント <span>?</span>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
パスワード <span>?</span>	<input type="password"/>	<input type="text"/>
容量 <span>?</span>	2000 MB	<input type="text"/>
コメント <span>?</span>	<input type="text"/>	

確認画面へ進む

引用元：[https://www.xserver.ne.jp/manual/man\\_mail\\_add.php](https://www.xserver.ne.jp/manual/man_mail_add.php)

### ④設定完了

以上で設定は完了です。「追加する」を押して、完了してください。

**メールアドレス設定** [関連マニュアル](#)

メールアドレスの作成、削除、転送設定、パスワード変更を行うことができます。

[メールアドレス一覧](#) [メールアドレス追加](#) [メールアドレス一括登録](#) [メールソフト設定](#)

以下のメールアドレスを追加しますか？

メールアドレス	sample@example.com
パスワード	*****
容量	300MB
コメント	利用者：山田太郎

[戻る](#) [追加する](#)

これがメールアドレスです

Xサーバーのマニュアルがありますので以下URLからも確認いただけます。

[https://www.xserver.ne.jp/manual/man\\_mail\\_add.php](https://www.xserver.ne.jp/manual/man_mail_add.php)

引用元：https://www.xserver.ne.jp/manual/man\_mail\_add.php

## ■ ステップ 4 : 送信メール認証をする

---

ドメインに SPF、DKIM、DMARC のメール認証方式を設定します。

SPF、DKIM、DMARC 全ての設定をすることで  
送信メールの認証が完了します。

全て「DNSレコード設定」から設定ができます。

## ■ ステップ 4-1 : SPF設定

メールアドレスの作成が完了したら、次にSPF設定を行います。

① Xserverのサーバーパネルへログインし「DNSレコード設定」へと進んでください。



② 「DNSレコード追加」を選択してください。



引用元 : [https://www.xserver.ne.jp/manual/man\\_domain\\_dns\\_setting.php](https://www.xserver.ne.jp/manual/man_domain_dns_setting.php)

③各項目を入力し「確認画面へ進む」ボタンを押してください。

DNSレコード設定 [関連マニュアル](#)

ドメインのDNSレコードを編集することができます。

> 使用前のご注意 > DNSレコード一覧 > **DNSレコード追加**

設定対象ドメイン example.com 変更

ホスト名	<input type="text" value="example.com"/>
種別	A
内容	<input type="text"/>
優先度	0

確認画面へ進む

**設定対象ドメイン** : 取得したドメイン名

**ホスト名** : (変更なし)

**種別** : TXT

**内容** : v=spf1 +a:sv\*\*\*.xserver.jp +a:example.com +mx include:spf.sender.xserver.jp +ip4:3.114.70.25 +ip4:3.114.56.141 ~all

**優先度** : (変更なし)

### 「内容」について

- 「sv\*\*\*.xserver.jp」の部分は、利用中のサーバーのホスト名を入力してください。
- 「example.com」の部分は、取得したドメイン名を入力してください。

引用元 : [https://www.xserver.ne.jp/manual/man\\_domain\\_dns\\_setting.php](https://www.xserver.ne.jp/manual/man_domain_dns_setting.php)

④設定内容を確認の上、間違いがなければ「追加する」をクリックしてください。



The screenshot shows the 'DNSレコード設定' (DNS Record Setting) page. At the top, there is a header with 'DNSレコード設定' and a link for '関連マニュアル' (Related Manual). Below the header, a message states 'ドメインのDNSレコードを編集することができます。' (You can edit the DNS records of the domain). There are three navigation tabs: '使用前のご注意' (Notes before use), 'DNSレコード一覧' (List of DNS records), and 'DNSレコード追加' (Add DNS record), with the third tab being active. The main content area asks '以下の内容でDNSレコードを追加しますか?' (Do you want to add a DNS record with the following content?). A form contains the following fields: 'ホスト名' (Host name) with the value '.example.com', '種別' (Type) with the value 'TXT', '内容' (Content) with a text input field, and '優先度' (Priority) with the value '0'. At the bottom right of the form, there are two buttons: '戻る' (Back) and '追加する' (Add), with the '追加する' button highlighted by a red rectangle.

⑤設定完了画面が表示されます。



The screenshot shows the 'DNSレコード設定' (DNS Record Setting) page after successful completion. The header and navigation tabs are the same as in the previous screenshot. A message in red text states '「example.com」ドメインにて、DNSレコードの追加が完了しました。' (The addition of the DNS record for the domain 'example.com' is complete). At the bottom right, there is a single button labeled '戻る' (Back).

既に設定されているとエラーが出る場合は、  
以下のコードを追加してください  
**+ip4:3.114.70.25 +ip4:3.114.56.141**

## ⑥DNSレコード一覧に新たに追加されていることを確認してください

**DNSレコード設定** [関連マニュアル](#)

ドメインのDNSレコードを編集することができます。

[> 使用前のご注意](#) [▼ DNSレコード一覧](#) [> DNSレコード追加](#)

○ 設定対象ドメイン  [変更](#)

ホスト名	種別	内容	優先度	変更	削除
example.com	A	[REDACTED]	0	<a href="#">変更</a>	<a href="#">削除</a>
www.example.com	A	[REDACTED]	0	<a href="#">変更</a>	<a href="#">削除</a>
example.com	MX	[REDACTED]	0	<a href="#">変更</a>	<a href="#">削除</a>
example.com	TXT	[REDACTED]	0	<a href="#">変更</a>	<a href="#">削除</a>

引用元 : [https://www.xserver.ne.jp/manual/man\\_domain\\_dns\\_setting.php](https://www.xserver.ne.jp/manual/man_domain_dns_setting.php)

**以上でSPF設定は完了です**

## ■ ステップ 4-2 : DKIM設定

DKIMの設定は2つ必要です。

- 1. ご利用のレンタルサーバーのDKIM設定**
- 2. FaymerのDKIM設定**

### 1. ご利用のレンタルサーバーのDKIM設定

各レンタルサーバー会社ごとに設定方法が異なります。  
ここでは、Xサーバーをご利用の場合の、  
DKIM設定についてお伝え致します。

### 2. FaymerのDKIM設定

設定にはまず申請が必要となります。  
申請～設定の手順 についてお伝え致します。

# ■ ステップ 4-2 : DKIM設定 ～ ① Xサーバー ～

① サーバーパネルへログインし、「DKIM設定」を選択します。



**XserverのDKIM設定は設定済であるケースが報告されております。当手順④にドメインが追加されている場合は設定不要です。**

② 「DKIM設定追加」をクリック



引用元 : [https://www.xserver.ne.jp/manual/man\\_mail\\_dkim.php](https://www.xserver.ne.jp/manual/man_mail_dkim.php)

## ③DKIM設定の追加

DKIM設定を追加するドメインを選択し[設定する]をクリックします。

DKIM設定 関連マニュアル

DKIMを設定するドメインの追加・削除を行うことができます。  
DKIMを設定することで、送信メールの改ざん・なりすましを防止、送信メールの信頼性向上やメール到達率の向上が期待されます。

> DKIM設定一覧 > DKIM設定追加

設定対象ドメイン  変更

ドメイン

戻る 設定する

**i** 設定追加が可能なドメインについて  
DKIMが未設定かつ、メールアカウントを1つ以上作成済みのドメインが選択対象になります

## ④「DKIM設定一覧」にドメインが追加されたら設定は完了です。

DKIM設定 関連マニュアル

DKIMを設定するドメインの追加・削除を行うことができます。  
DKIMを設定することで、送信メールの改ざん・なりすましを防止、送信メールの信頼性向上やメール到達率の向上が期待されます。

> DKIM設定一覧 > DKIM設定追加

設定対象ドメイン  変更

ドメイン名	レコード内容	削除
xkagecra.work	<span>表示</span>	<span>削除</span>

# ■ ステップ 4-2 : DKIM設定 ～ ②Faymer～

## ①Faymerにログインします

## ②名前をクリックし、アカウント情報を表示させます



引用元 : [https://www.xserver.ne.jp/manual/man\\_mail\\_dkim.php](https://www.xserver.ne.jp/manual/man_mail_dkim.php)

●注意点1

フェイマーのアカウントに登録しているドメインに対して「公開鍵ファイル」を設定します。

申請前に必ず、フェイマーのアカウントに登録しているメールアドレス（ドメイン）を確認して下さい。

例) フェイマーのアカウントに登録しているアドレスがGmailで、メルマガは独自ドメインで送っている。というケースがあると思います。必ずフェイマーのアカウントに登録しているメールアドレスを確認してください。

●注意点2

フェイマーのアカウントに登録しているメールの独自ドメインがメルマガを送信しているメールの独自ドメインと同一になってから、次ページ③にある申請を行ってください。

※フェイマーのアカウントのメールアドレスがgmailやyahoo、hotmail等のフリーアドレスの場合、DKIM設定はできません。

●注意点3

「公開鍵ファイル」は、1ドメインに1つ発行されます。

例) info@faymermail.com と info2@faymermail.com のアドレスは1つの「公開鍵ファイル」でどちらもDKIM設定が完了している状態となります。

### ③ドメインを確認し、DKIM設定の申請ボタンをクリック



アカウント情報

現在のプラン 無料プラン

ユーザー情報編集 退会

銀行口座設定

ドメインが表示されているので確認してください

DKIM公開鍵発行依頼

申請後の表示は以下ようになります

DKIM ? 申請中（申請ドメイン）\*\*\*\*.com  
申請日時：2024/01/16 18:16:30

＜ TOPへ戻る

### ④ **申請後2週間を目安**に、設定するための「公開鍵ファイル」がFaymerに登録しているメールアドレス宛に届きます。

## メールで届く内容は以下です

いつもフェイマーをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

ご依頼くださいましたDKIM公開鍵の発行が完了しました。

アカウント情報画面( <https://system.faymermail.com/manage/accounts> )にDKIMのホスト名とTXTに設定する内容が表示されますのでご確認頂けますでしょうか。

※画面からコピーしてご利用ください。

※ホスト名・TXTの両方を設定する必要があります。

ホスト(セレクト)名末尾のドメイン名部分はドメイン管理サービスによっては 設定画面に予め表示されている場合があります。

DKIMの設定方法につきましては、ドメイン管理サービスにより異なります。

ドメイン管理サービス上の設定操作方法についてご不明な点がございましたら、誠に恐れ入りますが、ドメイン管理サービスに直接お問い合わせをお願いできますでしょうか。

その他ご不明な点がございましたら、フェイマーサポートまでご連絡くださいませ。

### アカウント情報

現在のプラン 5,000件プラン (月額5,000円 税抜)

ユーザー情報編集

退会

PayPal・銀行口座設定

DKIM ?

設定済み (申請ドメイン) : ██████████  
申請日時 : 2024/01/16 18:16:30

DKIM ホスト名 ?

コピーする

faymer-██████████.com-202401-01.\_domainkey.██████████

DKIM TXTレコード  
値 ?

コピーする

v=DKIM1; g=\*; h=sha256; k=rsa; p=MIGfMA0GCSqGSIb3DQEBAQ

**赤枠の2箇所の情報を使って設定をします**

⑤Xserverのサーバーパネルへログインし「DNSレコード設定」へと進んでください。



⑥「DNSレコード追加」を選択してください。



## ⑦各項目を入力しします。

.com-202401-01.\_domainkey.'. Below it, the 'DKIM TXT Record Value' field contains 'v=DKIM1; g=\*; h=sha256; k=rsa; p=MIGfMA0GCSqGSIb3DQEBAQ'. Both fields have 'Copy' buttons."/>

**設定対象ドメイン**：取得したドメイン名

**ホスト名**：**フェイマーのアカウント情報にある内容をコピー、末尾のドメインを省いてペースト**

**種別**：TXT

**内容**：**フェイマーのアカウント情報にある内容をコピー**

**優先度**：(変更なし)

アカウント情報のDKIMホスト名項目の

「コピーする」ボタンをクリックすると文字列がコピーできます。

ホスト名は以下のような文字列になっております

example.comにはご自身のドメイン、\*には数字が記載されています。

faymer-**example.com**-\*\*\*\*\*-\*\*.\_domainkey. **example.com**

Xサーバーでは設定画面にドメイン名が表示されておりますので、末尾のドメインを省いた

faymer-**example.com**-\*\*\*\*\*-\*\*.\_domainkey

をホスト名に貼り付けてください。

## ■ステップ4-2：DKIM設定～②Faymer～

DNSレコード設定

ドメインのDNSレコードを編集することができます。

使用前のご注意 | DNSレコード一覧 | DNSレコード追加

設定対象ドメイン: example.com

ホスト名: example.com

種別: A

内容:

優先度: 0

確認画面へ進む

アカウント情報

現在のプラン: 5,000件プラン (月額5,000円 税抜)

ユーザー情報編集 | 退会

PayPal・銀行口座設定

DKIM 設定済み (申請ドメイン): [redacted]  
申請日時: 2024/01/16 18:16:30

DKIM ホスト名: faymer-[redacted].com-202401-01\_domainkey.

DKIM TXTレコード 値: v=DKIM1; g=\*; h=sha256; k=rsa; p=MIGfMA0GCSqGS1b3DQEBAQ

**設定対象ドメイン**：取得したドメイン名

**ホスト名**：フェイマーのアカウント情報にある内容をコピー、  
末尾のドメインを省いてペースト

**種別**：TXT

**内容**：フェイマーのアカウント情報にある内容をコピー

**優先度**：(変更なし)

アカウント情報のDKIM TXTレコード値項目の

「コピーする」ボタンをクリックすると文字列がコピーできます。

Xサーバーの設定画面、内容のカラムに貼り付けてください。

全ての入力が完了したら

「確認画面へ進む」をクリックしてください。

⑧設定内容を確認の上、間違いがなければ「追加する」をクリックしてください。

DNSレコード設定 関連マニュアル

ドメインのDNSレコードを編集することができます。

> 使用前のご注意 > DNSレコード一覧 **▼ DNSレコード追加**

以下の内容でDNSレコードを追加しますか？

ホスト名	.example.com
種別	TXT
内容	[Redacted]
優先度	0

戻る 追加する

⑨設定完了画面が表示されます。

DNSレコード設定 関連マニュアル

ドメインのDNSレコードを編集することができます。

> 使用前のご注意 > DNSレコード一覧 **▼ DNSレコード追加**

**[example.com]**ドメインにて、DNSレコードの追加が完了しました。

戻る

⑩DNSレコード一覧に新たに追加されていることを確認してください

DNSレコード設定 関連マニュアル

ドメインのDNSレコードを編集することができます。

> 使用前のご注意 **▼ DNSレコード一覧** > DNSレコード追加

○ 設定対象ドメイン example.com 変更

ホスト名	種別	内容	優先度	変更	削除
example.com	A	[Redacted]	0	変更	削除
www.example.com	A	[Redacted]	0	変更	削除
example.com	MX	[Redacted]	0	変更	削除
example.com	TXT	[Redacted]	0	変更	削除

**以上でDKIM設定は完了です**

## ■ ステップ 4-3 : DMARC設定

① Xserverのサーバーパネルへログインし「DNSレコード設定」へと進んでください。



② 「DNSレコード追加」を選択してください。



③各項目を入力し「確認画面へ進む」ボタンを押してください。

The screenshot shows a web interface for DNS record management. At the top, there's a header 'DNSレコード設定' and a link '関連マニュアル'. Below the header, a message states 'ドメインのDNSレコードを編集することができます。'. There are three tabs: '使用前のご注意', 'DNSレコード一覧', and 'DNSレコード追加'. The 'DNSレコード追加' tab is active. The form includes a dropdown for '設定対象ドメイン' (example.com) with a '変更' button. Below this are four input fields: 'ホスト名' (with a help icon and '.example.com' suffix), '種別' (set to 'A'), '内容' (empty), and '優先度' (set to '0'). A red box highlights the '確認画面へ進む' button at the bottom right.

**設定対象ドメイン**：取得したドメイン名

**ホスト名**：(\_dmarc)

**種別**：TXT

**内容**：v=DMARC1; p=none; fo=1; rua=mailto:me@example.com

**優先度**：(変更なし)

※内容 の「[me@example.com](mailto:me@example.com)」はご自身のメールアドレスに変更をした上で設定して下さい。

④設定内容を確認の上、間違いがなければ「追加する」をクリックしてください。

**DNSレコード設定** 関連マニュアル

ドメインのDNSレコードを編集することができます。

[> 使用前のご注意](#)
[> DNSレコード一覧](#)
[▼ DNSレコード追加](#)

以下の内容でDNSレコードを追加しますか？

ホスト名	.example.com
種別	TXT
内容	<input type="text"/>
優先度	0

戻る **追加する**

⑤設定完了画面が表示されます。

**DNSレコード設定** 関連マニュアル

ドメインのDNSレコードを編集することができます。

[> 使用前のご注意](#)
[> DNSレコード一覧](#)
[▼ DNSレコード追加](#)

**example.com**ドメインにて、DNSレコードの追加が完了しました。

戻る

⑥DNSレコード一覧に新たに追加されていることを確認してください

**DNSレコード設定** 関連マニュアル

ドメインのDNSレコードを編集することができます。

[> 使用前のご注意](#)
[▼ DNSレコード一覧](#)
[> DNSレコード追加](#)

○ 設定対象ドメイン  [変更](#)

ホスト名	種別	内容	優先度	変更	削除
example.com	A	<input type="text"/>	0	<a href="#">変更</a>	<a href="#">削除</a>
www.example.com	A	<input type="text"/>	0	<a href="#">変更</a>	<a href="#">削除</a>
example.com	MX	<input type="text"/>	0	<a href="#">変更</a>	<a href="#">削除</a>
example.com	TXT	<input type="text"/>	0	<a href="#">変更</a>	<a href="#">削除</a>

**以上でDMARC設定は完了です**

# 設定チェック方法

SPF・DKIM・DMARC の設定が完了しているか？  
それぞれ以下のURLでチェックできます。

<b>SPF</b>	<a href="https://powerdmarc.com/ja/spf-record-lookup/">https://powerdmarc.com/ja/spf-record-lookup/</a>
<b>DKIM</b>	<a href="https://powerdmarc.com/ja/dkim-record-lookup/">https://powerdmarc.com/ja/dkim-record-lookup/</a>
<b>DMARC</b>	<a href="https://powerdmarc.com/ja/dmarc-record-checker/">https://powerdmarc.com/ja/dmarc-record-checker/</a>

# SPFのチェック方法

## SPFチェッカーツール

このツールを使用して、SPFレコードを検索し、検証してください。

### SPFレコードチェッカー

このツールを使用して、SPFレコードを検索し、検証してください。

①

有効なドメイン名を入力してください (http:// プレフィックスなし)。

②

### ③ SPFステータス

```
v=spf1 +a:sv1448.xserver.jp +a:synergycreacion.com +mx
include:spf.sender.xserver.jp +ip4:3.114.70.25 +ip4:3.114.56.141
~all
```

#### レコードチェック

✓ 有効なSPFレコード	Yes
✓ 故障モード	Soft Fail
✓ DNSルックアップが10以下	6/10
✓ 2以下のポイドルックアップ	0/2
✓ エラーの詳細	No

#### Tags Found

タグ	値	説明
v	v	v = spf1 レコードバージョン
+ip4	ip4	リストされたIPv4アドレスを許可する
+include	include	リストアップされたドメインのSPFレコードに一致するIPアドレスがないか確認する
+a	a	ドメインのAレコードに記載されているIPアドレスを許可する
+mx	mx	ドメインのMXホストのIPアドレスを許可する
-/?	~	他のメカニズムがマッチしない場合、ハードフェイル/ソフトウェア/ニュートラルの結果を適用する

6/10 synergycreacion.com

```
v=spf1 +a:sv1448.xserver.jp +a:synergycreacion.com +mx
include:spf.sender.xserver.jp +ip4:3.114.70.25 +ip4:3.114.56.141
~all
```

①ドメインを入力

②ルックアップをクリック

③SPFの設定内容が表示されます  
表示内容に  
`+ip4:3.114.70.25 +ip4:3.114.56.141`  
の記載があれば設定できています。

# DKIMのチェック方法

**DKIMレコードチェッカ**  
ワンクリックでDKIM DNSレコードを検索、チェック、検証できる無料のオンラインDKIMルックアップツール！

DKIMレコードチェッカ  
これを有効にすると、システムはDKIMセクタを検出し、取得します。

ドメイン  
① [Input field for domain]

セクタ  
③ [Input field for selector: faymer-s...-202401-01]

② [Toggle for "オートディテクトセクター" (Auto-detect selector)]

④ [Green button: ルックアップ]

DKIMステータス  
⑤ [Status message: ✓ This record has been correctly setup]

v=DKIM1; g=\*; h=sha256; k=rsa;

[Copy to clipboard]

①ドメインを入力

②オートディテクトセクターがオンになっている場合はオフにする

③セクタを入力

※次ページに説明あります

④ルックアップをクリック

⑤日本語で、  
“このレコードは正しく設定されています”  
英語で、  
“This record has been correctly setup”  
と表示されたら設定できています。

# セクレタとは？



セクレタは、  
フェイマーのアカウント情報にある  
DKIMホスト名に記載されています。

DKIMホスト名の  
.\_domainkey.\*\*\*\*\*.com  
※\*\*\*\*\*.comにはご自身のドメインが記載されています

を**削除したもの**がセクレタです。

セクレタは  
以下のような文字列になっています。  
faymer-\*\*\*\*\*.com-△△△-△  
※\*\*\*\*\*.comにはご自身のドメインが記載されています  
※△には数字が記載されています

# DMARCのチェック方法

## DMARCレコードチェッカ

このツールを使って、DMARCレコードを検索し、検証してください。

①

有効なドメイン名を入力してください (http://プレフィックスなし)。

②

### DMARCステータス

③

```
v=DMARC1; p=none; fo=1; rua=mailto:info@s[redacted].com
```

### レコードチェック

✓ 有効なDMARCレコード	Yes
✓ DMARCポリシー	none
✓ アグリゲートレポート (RUA) のアドレス	info@[redacted].com
✗ フォレンジックレポート (RUF) のアドレス	Not Specified
✓ エラーの詳細	No error found

### Tags Found

タグ	値	説明
v	DMARC1	DMARCバージョン
p	none	DMARCポリシー
ルア	mailto:info@[redacted].com	アグリゲート(RUA)レポートのURI(s)
fo	1	FOタグは、フォレンジックレポートを作成し、DMARCユーザーに提示する方法に関連する。

①ドメインを入力

②ルックアップをクリック

③“このレコードは正しく設定されています”と表示されたら設定できています。

## ■ステップ5：設定したメールアドレスをメールソフトに設定する

送信メールの認証が完了すれば、フェイマーの送信元アドレスとして使用することができます。

また、受信したメールの確認及び返信には、次の2つの方法があります

- 1. メールソフトにメールアドレスを設定し、  
確認・返信する**
- 2. Webメールで確認・返信する**

## ■ステップ5：設定したメールアドレスをメールソフトに設定する

### 1. メールソフトにメールアドレスを設定し、確認・返信する について

以下に様々なメールソフトのケースに応じた設定方法が記載されていますのでご確認ください。

[https://www.xserver.ne.jp/manual/man\\_mail\\_setting.php](https://www.xserver.ne.jp/manual/man_mail_setting.php)

### 2. Webメールで確認・返信をする について

設定不要、ログインするのみで確認と返信ができます。  
ログインは以下のURLからできます。

<https://secure.xserver.ne.jp/xapanel/login/xserver/mail/>

更に転送設定をすることで、受信確認がより簡単に行えます。

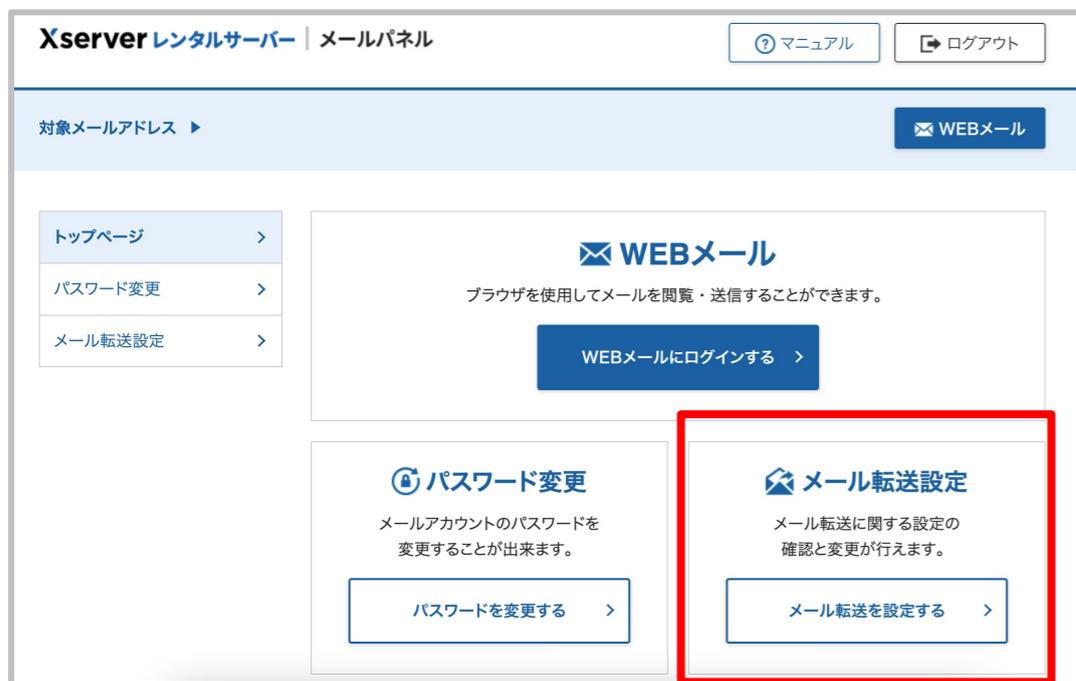
**※受信ができるだけで返信（送信）はできません。**

**必ずWebメールにログインをして返信をしてください。**

# ■ステップ5：設定したメールアドレスをメールソフトに設定する



①受信を確認したいメールアドレスとそのメールアドレスを設定したい際のパスワードを入力します。  
※ご自身のドメインのメールアドレスです



②ログイン後  
メール転送設定をクリック



必ず「残す」にしましょう

③転送先のメールアドレスを入力し追加ボタンをクリック

追加完了したらこちらにメールアドレスが表示されます

## 2. 未承諾メール、 迷惑メールを送信しない

## ■ 2. 未承諾メール、迷惑メールを送信しない

ダブルオプトイン形式で取得をして下さい。

登録完了メール設定の際「仮登録完了メールを送信する」で、  
フォームを作成していただくことが、  
“**ダブルオプトイン形式でリストを取得する**”ということになります。

- 仮登録完了メールを送信する
- 仮登録完了メールを送信しない

現在は、仮登録にするか否かは任意となっておりますが、  
今後、**2024年2月1日以降は仮登録が必須**となります。  
(基本フォーム・講座体験会フォームどちらも必須となります)

※2024年2月1日以降、Faymerの機能として、  
ダブルオプトインしかできない仕様に変更となります。(必ず仮登録が発生する状態)

## ■ 2. 未承諾メール、迷惑メールを送信しない

ダブルオプトインでリストを取得しないと、ブラックリストに登録されてしまう可能性があります。

ブラックリストに登録されると、  
フェイマーから送信する  
メールマガジン全体の到達率が下がってしまいます。

作成済フォームでシングルオプトインに  
なっているものにつきましては、  
2024年4月1日に一括でダブルオプトイン方式に  
強制的に変更をさせていただきます。

仮登録時の文言をデフォルトで設定されている文章から  
変更したい場合は2024年3月31日までに、  
ご自身で変更を行っていただきますようお願い致します。

# 3. 受信者が メール配信登録を 容易に解除できるようにする

## ■ 3. 受信者がメール配信登録を容易に解除できるようにする

こちらは元々設定が義務付けられているものですが、  
受信者がメール配信登録の登録解除ができるURLを必ず設置をしてください。

また、フェイマーでは、  
3回連続でメール配信が失敗した場合、  
**対象の宛先リストは「エラーによる配信停止状態」**  
という措置を取っています。

これは、不達のメールアドレスにメールを送り続けると  
サーバーの信頼度が下がり、フェイマーから送付されている  
メルマガ全体の信頼度に影響を及ぼすためです。